

教育研究業績				
			芸術学部芸術学科美術領域	
氏名	高橋 綾子		職名	教授
教育活動	[学部] 博物館概論,博物館情報・メディア論,博物館経営論, 美術文化各論2, 美術文化各論4 芸術専門演習 他 [大学院] 芸術環境特論			
学位	文学学士(北海道大学)			
学歴	昭和61年3月 北海道大学文学部行動科学科(総合行動学課程) 卒業			
職歴	昭和61年4月 株式会社三交クリエイティブライフ(昭和61年8月まで) 昭和61年9月 岐阜県美術館 学芸嘱託員 (平成元年3月まで) 平成元年4月 愛知県 総務部新文化会館建設事務局 学芸員(平成4年3月まで) 平成4年4月 愛知芸術文化センター 愛知県文化情報センター企画事業課 学芸員(平成12年3月まで) 平成12年4月 名古屋芸術大学美術学部 非常勤講師(平成13年3月まで) 平成13年4月 名古屋芸術大学美術学部美術文化学科 講師(平成19年3月まで) 平成19年4月 名古屋芸術大学美術学部美術文化学科 助教授(平成27年3月まで) 平成27年4月 名古屋芸術大学美術学部 美術学科 教授(平成29年3月まで) 平成29年4月 名古屋芸術大学芸術学部芸術学科美術領域 教授(現在に至る)			
専門分野	博物館学 現代美術研究と批評 戦後前衛芸術研究			
研究課題	現代社会における芸術の役割を、作品作家研究と、そのアーカイブをもとに追究する。なお、芸術批評とキュレーションを両輪とした実践的教育活動も推進することが課題。			
	[著書 批評誌制作] ・「土から生える」(単著・監修)(株)美術出版社(平成21年3月) ・芸術批評誌「REAR」制作 [展覧会 プロジェクト企画運営] ・第14回石田財団芸術奨励賞受賞記念展「森北伸、加藤万也」 電気文化会館東西ギャラリー(平成20年3月25日-3月30日) ・国際陶磁器フェスティバル美濃2008 関連企画art in mino'08 「土から生える」 市之倉窯場跡(多治見)、大川採土場(瑞浪)、小山富士夫邸と花の木窯、 下石陶磁器工業協働組合(土岐)(平成20年9月14日-9月29日) ・あいちトリエンナーレ2010プレイベント 現代美術の発見Ⅱ 平田あすか「サボテンノユメ」 愛知県美術館 展示室6 平成21年6月12日-8月16日 ・あいちトリエンナーレ2010 高嶺格「いかに考えないか」企画協力 七ツ寺共同スタジオ(平成22年10月8日-10月17日) ・「往還-地の荒野から-」三田村光土里展《青い誘惑》 七ツ寺共同スタジオ(平成22年9月10日-9月12日) ・「往還-地の荒野から-」栗本百合子展《the lighting》 七ツ寺共同スタジオ(平成22年9月10日-9月12日) ・「往還-地の荒野から-」米山和子展《こめのゆめ2010》 七ツ寺共同スタジオ(平成22年9月15日-9月19日) ・第6回円空大賞受賞記念 田中泯[場踊り] 岐阜県美術館、星宮神社(郡上市)、羽島大橋下(羽島市)、弥勒寺(関市) (平成24年2月10日,2月12日,2月18日,3月3日,3月4日) ・ドリアン助川ライブ「ブカレスト・プノンペン・チェルノブイリ・フクシマ！」 ライブハウス 得三(平成24年9月25日) ・「桑山忠明Titanium—Art as Space . Space as Art」 名古屋芸術大学A&Dセンター(平成25日8月10日-9月18日) ・愛岐トンネルアートプロジェクト2013「荒野ノヒカリ」 愛岐トンネル群(平成25日9月7日-10月27日) [講演] ・「パブリックアートが問うもの～美術とまちの共生へ～」 (碧南市藤井達吉現代美術館)(平成20年11月22日)			

	<ul style="list-style-type: none"> ・豊田文化フォーラム春の文化塾「美術館から街へ開くアート」(豊田市美術館)(平成21年3月15日) ・トリエンナーレスクール「アートを伝えるコトバと紙媒体」(長者町繊維卸会館) 主催:あいちトリエンナーレ実行委員会(平成22年3月26日) ・シンポジウム「動物園と美術館:見ることと見せること」(名古屋市美術館)(平成23年10月8日) ・リニューアル記念 美術講演会「VAVAとその時代」(岐阜県美術館)(平成24年3月18日) ・プレイ報告会「La Seine / 現代美術の流れ プトー橋からジャット島へ」 (国立国際美術館)(平成24年7月22日) ・メナード美術館開館25周年記念 作家に聞く 舟越桂(小牧市文化会館)進行 (平成24年10月7日) ・突破するアート「長良川アンデパンダンを巡って ~VAVA・ゼロ次元・グループ<位> そしてPLAY~」(岡崎市美術博物館)(平成24年10月12日) ・音で多し見る 鈴木昭男“点音トーク”(クラフトショップながせ3号館、多治見市) (平成24年11月3日) ・美術の学校3「前衛の花火 戦後日本美術の動向と中部地域」 (一宮市三岸節子記念美術館)(平成25年3月16日) ・あいちトリエンナーレ2013 クロス・キーワード『ICA,Nagoyaと名古屋の現代アート』 (愛知芸術文化センター アートスペースEF)(平成25年10月13日) ・館外展示と街中アート「地域を刺激するアート」(岐阜県美術館)(平成27年4月28日) ・第184回岐阜大学芸術フォーラム1965年「長良川アンデパンダン」って何だ?ー岐阜から 見渡すアートの今ー(岐阜大学サテライト)(平成29年10月7日) ・チョコラク vol.1「長良川アンデパンダン 1965年、岐阜に何が起こったか?」 (岐阜メディアコスモス 考えるスタジオ)(平成30年7月1日)
所属学会 団体等	美術評論家連盟(2017年~現在に至る)
社会的活動	<ul style="list-style-type: none"> ・かすがい文化振興財団評議委員(平成20年4月~現在に至る) ・岐阜市屋外広告物審議会委員(平成23年4月~現在に至る) ・(仮称)津市久居ホール設計業務及び管理運営計画策定業務プロポーザル方式審査委員 (平成27年9月~現在に至る) ・豊田市教育行政計画審議会委員(平成28年4月~現在に至る) ・名古屋市美術館協議会委員(平成28年4月~現在に至る) ・岐阜市立図書館協議会委員(平成29年9月~現在に至る) ・三重県文化交流ゾーン連携・経営推進会議委員(平成30年4月~現在に至る)
その他	特記事項なし